

【教員氏名】

田村 剛
研究室:兼任講師控室
メールアドレス:

【授業形態】

講義

【講義・演習概要】

本講義では、マクロ経済学を取り上げ、特に経済学検定試験において実際に出題された過去問題を解くことによって、経済学の知識と思考法を身につけることを目的とする。
テキストを熟読することは、経済学を理解するためにももちろん必須である。しかしそれだけでは理論的な思考は身につけにくいと考えられる。実際に問題を解くことも同時に行っていく必要がある。
本講義では、できるかぎりより多くの問題を解くことにより、レベルアップを図るとともに、経済学の問題を解くための実践的な力を養う。

【学習目標】

本講義では、理論的な思考を養いつつ、数多くの問題を解くことによって、マクロ経済学における基礎的な問題に加え、若干の応用問題も解けるようになることを目標とする。

【講義計画】

第1回:イントロダクション:授業の概要と成績評価
マクロ経済学とは
第2回:基礎的な経済数学
第3回:国民経済計算[講義]
第4回:国民経済計算[問題演習]
第5回:産業連関表[講義]
第6回:産業連関表[問題演習]
第7回:国民所得の決定理論[講義]
第8回:国民所得の決定理論[問題演習]
第9回:IS-LM分析[講義]
第10回:IS-LM分析[問題演習1]
第11回:IS-LM分析[問題演習2]
第12回:ハロッド ドーマー成長理論－[講義]
第13回:ハロッド ドーマー成長理論－[問題演習]
第14回:新古典派成長理論－[講義]
第15回:新古典派成長理論－[問題演習]

【成績評価の方法】

試験評価:70% レポート:0% 出席:30%
試験は学期末試験以外に小テストも含む。

【使用テキスト】

なし

【参考文献】

適宜紹介する。

【準備学習の指示(事前学習 30 時間、事後学習 30 時間)】

本講義は検定試験対策講座なので、事前にマクロ経済学に関する入門レベルの理解は必要である。
レジュメもしっかり復習すること。

【その他備考(担当教員用)】

レジュメを適宜配布する。

【備考(管理者用)】